

平成29年度 弘前大学教員免許状更新講習 シラバス

開設者	弘前大学	講習番号	C57																																																								
必修・選択必修・選択区分	選択領域	講習時間数	6時間	受講予定人数	30名																																																						
対象職種	教諭 養護教諭	主な対象者	幼稚園教諭、小・中・高教諭、 養護教諭、特別支援学校教諭																																																								
講習の名称	放射線とリスクコミュニケーション																																																										
開設日	平成29年12月25日(月)	開催地	青森県弘前市																																																								
講習会場	弘前大学 (弘前市文京町1番地)																																																										
講師氏名	★ 則包 和也(弘前大学)、北宮 千秋(弘前大学)、川添 郁夫(弘前大学)、 対馬 恵(弘前大学)																																																										
講習内容	<p>本講では放射線災害を想定し、地域住民や学校生徒・保護者に対して説明する機会を持つ教諭を対象として、放射線リスクコミュニケーションの基本的知識を教授し、事例をもとにした演習を通し放射線リスクコミュニケーションの必要性を以下の内容で意識づける。</p> <p>1. 講義「放射線の人体に対する影響と防護について」(対馬) 2. 講義「放射線リスクコミュニケーションについて」(則包) 3. 演習「リスクコミュニケーションに関するシミュレーション」(則包、北宮、川添、対馬)</p>																																																										
到達目標	<p>(1)放射線のリスクを判断し、防護する基本について説明できる。 (2)リスクコミュニケーションの概念と役割について説明できる。 (3)ケースに応じた放射線のリスクコミュニケーションを考えることができる。</p>																																																										
講習方法等	<p>【講義・演習】</p> <p>前半を講義形式で行い、後半は演習を取り入れて行います。</p>																																																										
時間割	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;">(時間)</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%; text-align: right;">(担当講師)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>9:00 ~ 9:30</td> <td>受付</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>9:30 ~ 10:30</td> <td>1時限目</td> <td>講義:放射線リスクコミュニケーションについて</td> <td></td> <td style="text-align: right;">則包 和也</td> </tr> <tr> <td></td> <td>10:40 ~ 11:40</td> <td>2時限目</td> <td>講義・演習:放射線の特性実験</td> <td></td> <td style="text-align: right;">対馬 恵</td> </tr> <tr> <td></td> <td>12:40 ~ 14:40</td> <td>3時限目</td> <td>演習:カードゲームとロールプレイによる放射線リスクコミュニケーションの理解</td> <td></td> <td style="text-align: right;">全講師</td> </tr> <tr> <td></td> <td>14:50 ~ 15:50</td> <td>まとめ:</td> <td>各グループからの発表</td> <td></td> <td style="text-align: right;">全講師</td> </tr> <tr> <td></td> <td>15:50 ~ 16:50</td> <td></td> <td>試験</td> <td></td> <td style="text-align: right;">全講師</td> </tr> <tr> <td></td> <td>16:50 ~ 17:00</td> <td></td> <td>評価書記入</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="5">※休憩時間は適宜設けます。</td> </tr> </table>						(時間)				(担当講師)		9:00 ~ 9:30	受付					9:30 ~ 10:30	1時限目	講義:放射線リスクコミュニケーションについて		則包 和也		10:40 ~ 11:40	2時限目	講義・演習:放射線の特性実験		対馬 恵		12:40 ~ 14:40	3時限目	演習:カードゲームとロールプレイによる放射線リスクコミュニケーションの理解		全講師		14:50 ~ 15:50	まとめ:	各グループからの発表		全講師		15:50 ~ 16:50		試験		全講師		16:50 ~ 17:00		評価書記入				※休憩時間は適宜設けます。				
	(時間)				(担当講師)																																																						
	9:00 ~ 9:30	受付																																																									
	9:30 ~ 10:30	1時限目	講義:放射線リスクコミュニケーションについて		則包 和也																																																						
	10:40 ~ 11:40	2時限目	講義・演習:放射線の特性実験		対馬 恵																																																						
	12:40 ~ 14:40	3時限目	演習:カードゲームとロールプレイによる放射線リスクコミュニケーションの理解		全講師																																																						
	14:50 ~ 15:50	まとめ:	各グループからの発表		全講師																																																						
	15:50 ~ 16:50		試験		全講師																																																						
	16:50 ~ 17:00		評価書記入																																																								
	※休憩時間は適宜設けます。																																																										
履修認定の方法	筆記試験																																																										
成績評価の方法・基準等	成績評価は、講習の担当者が行う試験の成績や講習中の演習成果等から総合的に判断します。評価基準は、総合点で60点以上を合格とします。																																																										
教材等	教材、テキストはこちらで用意します。																																																										
備考	講義・演習への積極的・能動的な取り組みを求めます。																																																										